学校だより　２月号

相模原市立二本松小学校
2024.1.31　No.12

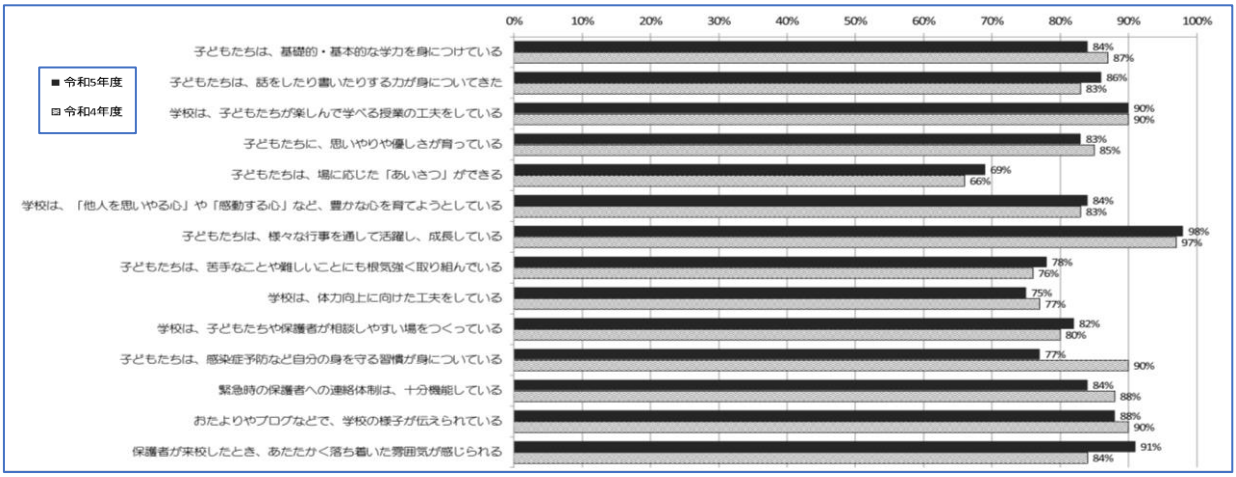
にほんまつ

「かしこさ」
「やさしさ」
「たくましさ」

変わらないをどうする

校長　篠原　真

昨年１１月末に実施した学校評価のアンケートに、ご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様の学校評価と児童アンケートの概要についてお知らせします。結果として、例年とおおむね変わらないと捉えています。昨年度も書きましたが、挨拶については、教員と児童が一緒になってねばり強く取り組んでいきます。詳細な分析、今後の取り組み等については、２月中にホームページで公開する予定です。



学校安全ボランティア反省会・大谷選手寄贈グラブ・ＹＯＵＭＡＫＥ「夢を育む」

１月２０日に学校安全ボランティアの方々に来校いただき、現状と今後について PTA の地区役員の方とともに意見交換を行いました。「子どもは地域とともに育つ」をテーマに、来年度以降は沢山の方・団体等に関わっていただこうと確認しました。

大谷翔平選手寄贈のグラブは、運動委員会の児童が中心となって、体育館で学年ごとにキャッチボール体験会を実施しています。どの学年も２０名程度希望者が参加しています。

１月２７日の家庭教育事業では、ＮＰＯ法人ユメイクの方（元Ｊリーガー・フットサル日本代表・ダイナボアーズ）と夢をもつこと、感謝することの大切さを考えました。

安全ボランテイア	キャッチボール	ＰＴＡ家庭教育事業「ユメイク」	

連絡　体調不良により、欠席者が増えています。食事・睡眠をしっかりとって、体調管理をお願いします。

松っ子ブログ